

## 事業名：次世代就農定着サポート事業

農業振興課 農政係

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	01 都市型農業の推進								
基本事業	01 担い手の育成・確保								
開始年度	平成24年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	政策的補助

<b>事務事業の目的と成果</b>	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
就農予定者及び若手農業者	
手段（事務事業の内容、やり方）	
給付金支給、研修会・企画立案事業等助成 ・江別市青年就農給付金事業（経営開始型）給付要領	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
4 5歳未満農業者の増加	

<b>指標・事業費の推移</b>						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	新規就農等研修受講者数	人	0	5	6	—
対象指標2	4 5歳未満農業者数	人	0	232	206	210
活動指標1	給付金支給等件数	件	0	2	3	13
活動指標2						
成果指標1	4 5歳未満農業者の割合	%	0	18.6	17.5	17.9
成果指標2						
事業費(A)		千円	0	3,021	4,544	19,500
正職員人件費(B)		千円	0	1,603	1,563	2,347
総事業費(A+B)		千円	0	4,624	6,107	21,847

	<b>事業内容（主なもの）</b>	<b>費用内訳（主なもの）</b>
25年度	国の実施要綱に基づく青年就農給付金（経営開始型）支給	青年就農給付金（経営開始型） 4,500千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）

(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
	農業従事者の高齢化が急速に進む中、持続可能な農業を実現するためには、青年就農者を増加させるとともに定着させる必要がある。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
	青年就農者を増加・定着させることは、担い手の育成・確保に大きく寄与する。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
	農業を生涯の仕事とする強い意欲のある新規就農者が出現している。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
	新規就農者を確保するためには有効な事業である。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
	青年就農給付金は国の補助制度によるものであり、コストを削減することは困難。